

■英国：規制機関、需要家 5 万軒のスイッチング試験結果を公表

ガス・電力市場局（Ofgem）は 2018 年 8 月 20 日、2018 年 2 月から 4 月にかけて実施したスイッチング試験結果を公表した。この試験は「collective switch trial」というもので、3 年以上標準変動料金（SVT）の適用を受けている需要家 5 万軒を無作為に選定し、価格比較事業者 Energyhelpline がエネルギー供給事業者 E.ON と交渉して定めた料金メニューへスイッチングした場合の料金削減可能額を、対象需要家に通知しスイッチングを促すというもの。この結果、対象需要家のうち 22.4%の需要家がスイッチングを行い、この取り組みに関する通知を受けていない需要家のスイッチング率 2.6%に比べて 8 倍以上となり、料金は年間平均およそ 300 ポンド（約 4 万 3,000 円）の削減につながるという結果となった。Ofgem は今秋、同様の試験を対象需要家 20 万軒超に拡大して展開する予定。